

ひまわり通信

特定非営利活動法人 福岡地域福祉サービス協会
事業所：＜訪問介護＞ひまわり・巡回介護ひまわり・東・西・南
＜デイサービス＞ひまわりはらだ・柏の森 ＜ひまわり大楠＞
・リハビリデイ・小規模多機能・グループホーム

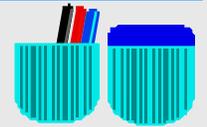


感染予防を徹底し、安心・安全にサービスを行う。



自宅学習

人の尊厳と権利擁護・接遇



開催の挨拶

武波和子 理事

福岡地域福祉サービス協会第3回「ひまわりケアフォーラム」開会に当たり一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

コロナ禍の元、ようやく第3回目の開催に至り、久しぶりにまた自分たちの介護活動を発表できる場、学びの場が出来て良かったなあとしみじみ思っております。

さて、今回のテーマは「ひまわりらしさ」って何だろうです。利用者さんに寄り添って？どんな困難事例でも断らないで？どんなイメージをお持ちでしょうか？

コロナ禍も3年目に入り、長期間の対応でおそらく誰しものが心身ともに何らかのダメージを受けたり疲弊したりしている状態だろうと思います。そんな中、どこの事業所も感染対策にしっかり取り組み、職員を守る、利用者を守る。を原則に介護活動が継続出来ていて、さらに経営改善の課題も握って離さず頑張っています。苦労も多かったことと思います。クラスター発生を防止出来たことは特筆に値すると思います。

「ひまわりらしさ」という視点からコロナ禍の下での介護活動を振り返ることはとても大事なことだろうと思います。

「らしさ」とは、らしいに さ が付いたもの つまり、そのものの特徴がよく出ていることを表します。例えば「自分らしさ」を貫くことはなかなか難しいことですが「ひまわりらしさ」を追求していくことも実は簡単ではないかもしれません。この集会で、あらためて皆で考えていく機会にして行きましょう。

そしてそのテーマを深めるために、千鳥橋病院から副総師長の南様にお出でいただき、「わたしにとっての民医連」を考えてみようの講演をしていただきます。きっと現場で悩みながら介護活動を進めている私たちにとって何かヒントになることが聞けるのではないかと楽しみにしております。



医療と介護が切り離せずセットであること。必要な人に必要なだけの公正な社会

コロナ禍でさらに広がった格差とはどんなものがあるのかと考えるきっかけになった。

「命の平等」「立場の弱い人を救う制度」はずっと記憶に残りそうです

どの事業所もチームワークの良さを感じることが出来ました。スタッフが同じ気持ちで一緒にそのことに対して考え協力していくことで利用者や家族の望むものにより近い支援が行えると思いました。

平和であっても、無差別平等ではない世の中があり、今までの歴史頑張ってきた方々の思いを改めて感じる事が出来ました。価値観を大切に、その方の思いを尊重した支援をしていきたいです。

民医連でなければあきらめてしまったり意見されて折れてしまったりそんなことでも、共感してくれる人がいて思いを膨らませ気づいた時には常識までぶち破ることも可能にする。

感想文

困難な事例でありながらも、自分たちだったら・・・そこに焦点をあてて考える体質が作られている。

目をそむけたいようなことであっても、今まで学んできた綱領や理念、SDHの視点が自然と備わってひまわりらしさになっていると思います。

デイサービス、グループホーム、ヘルパーステーションの事業所報告が聴けてよかった、経験したことが無く分からないことが多々あったのですが仕事内容や、頑張っていることが分かりました。

ひまわり大桶



小規模多機能ホームの日は、通って来られる利用者さんで活気づきます。五月は母の日イベントに備えてカーネーション作りをしました。お誕生会は工夫を凝らしたスイーツを作って盛り上がっています。



グループホームも、お誕生会スイーツはいつも美味しそう。『鯉のぼり』を皆さんで創って、GHの五月の空に泳いでいます。千鳥橋病院の新人職員研修で看護師さんを迎えました。「ここに家族を入居させたい」との有難い感想が寄せられました。



リハビリデイは、暖かくなり近場の外出をしています。博多区那珂に開業する『ららぽーと福岡』へ混雑前に見学に行きました。地上20メートル建物3階位の実物大ガンダムは迫力があり「わあ〜すごか〜」「巨人がおる〜!」と歓声が上がっていました。



デイサービスひまわりはらだ



二十日大根の種を蒔きました〜お天気も良く、観覧者も多かったです。ぼかぼかの中こっそりとおやつを食べて満足でした。



デイルームの桜の木を分解中の一コマ頭につけて、可愛いよねと何度も話されるM氏 じっくり写真を撮ってご家族にもお渡ししました。



収穫に期待高まる!

近くの神社に藤棚を見に行きました〜満開の藤に皆さま喜んでくださいました。

デイサービス柏の森ひまわりホーム柏の森ケアプラザセンター柏の森



4月は藤棚作りを行いました。空き時間になると自ら「なんかする事ない?」とスタッフに声をかけてくださり、このような大きな作品が完成しました。また、お楽しみ企画として「お好み焼き作り」を行いました。いつもは控えめな方々も、おやつレクでは積極的な姿をみせてくださり、自然に会話も弾み楽しい時間となりました。



--	--	--	--	--